

浜松市議会議員

田口 章 後援会  
だより

お気軽にどうぞ  
昼 053 - 447 - 3820  
夜 053 - 440 - 7100

平成 21 年 11 月 2 日

創ろう！元気な浜松

P D C A のポイント

# 今後はどう活かすか・・・決算

## 浜松市議会 決算審査特別委員会 (10/27～29) で思ったこと

決算審査特別委員会は、昨年度に続いて2年連続の参加となりました。

今年度は、事前にほとんどの部局と意見交換を行い、「業務効率化」、「補助金の見直し」、「保有資産の有効活用」を中心にチェックし意見を伝えました。

これまでの行政のお金の使い方は「予算」中心でした。しかし、それでは不十分です。決算で「成果」「投資効果」をしっかりチェックし、次年度予算に反映していきます。

### 公会計改革は絶対に必要

行政の会計制度を「公会計」と言います。民間企業の会計(複式簿記)とは異なり、現金の出入りを把握するだけの「単式簿記」です。

そして決算審査では、「歳入・歳出」という、年間のお金の出入りだけをチェックします。

今回、私はこれまでの決算審査では取り上げられていなかった「資産」についての質疑を行いました。公会計の大きな欠点は、正しいストック(資産・負債)情報が見えてこない点にあると思ったからです。

浜松市では、他の自治体に先駆けて、平成 17 年度から、公会計改革に取り組んできました。しかし、今回、多くの幹部職員とお話しましたが、財政担当以外の部門では、まだ理解が深まっていません。コスト意識を持って行政経営にあたる職員を増やせるよう、しつこくチェックしていきます。

### 決算審査を予算や計画に活かす

地方自治法では、審査資料として「主要な施策の成果を説明する書類」を提出するよう定めています。浜松市議会にも、「決算に係る主要な施策の実績報告書」というものが提出されているのですが、「実績」であり、「成果」ではありません。施策の目的や目標、それに対してどの程度のアウトプットやアウトカムがあったのかはわかりません。

市は施策の評価をしていないわけではありません。「政策事業シート」というものがあり、内部評価を実施していますし、一部は外部評価もいただいています。

今後に期待し、「来年は“成果がわかる資料”を出してくれ」と苦言を呈しておきました。「PDCA」という言葉は、行政でもずいぶん聞かれるようになりましたが、実態はまだまだです。

### 事業仕分け的手法で「全体最適」を目指す

浜松市では、昨年「事業仕分け」を実施しました。私はこうした手法を使って、内部で業務の最適化を行うべきと考えます。事前ヒアリングでは「自分たちのやっている仕事は重要で、大切なものだ」という高い認識を持つ職員がたくさんいました。職務に忠実であることはよくわかるのですが、残念ながら「部分最適」にはなっても、「全体最適」にはなっていません。

また、ヒアリングの中では、業務改善や見直しについて、なかなか聞き出せませんでした。業務を見直しムダを省き、タテ割り行政の壁を崩し業務効率化を図れば、ムダなコストは、まだまだ削減可能です。こうした分析を、内発的にできるようになれば、行財政改革は格段の進歩を遂げると思います。今後は、議員としてのチェックを続けながら、内発改善できるような組織づくりを求めています。





今日、11月1日は「日本点字の日」。

私は知りませんでしたが、現在の点字が初めて採用された日だそうです。「点字」はみなさんご存知ですよね。6つの星(ドット)をうまく使い、母音と子音を組み合わせて、五十音を表しています。視覚障がい者の生活には欠かせないものです。

この「日本点字の日」を記念して、今日、浜松市中央図書館他で、「点字関連三偉人を讃える集い」が開催されました。驚くことに、この三偉人のうち、一人はフランス人ですが、あとのふたりは浜松出身なのです。

偉人の一人、石川倉次氏をご存知でしょうか？

……… < 中略 > ……

写真は、ウイズ半田のみなさん。三人への感謝を込めて、新たに作った「六星賛歌」を披露しました。

「六つの星に願いを込めて歩いていこう…」

「星は瞬き輝いて、僕らの道を照らすだろう…」

点字への感謝、希望。視覚障がい者のみなさんの気持ちが伝わってきました。

「不自由ではあるが、不幸ではない」

ある視覚障がい者の方は、力強くお話しされました。

私は、こうした“チャレンジド”のみなさんを支える社会をつくりたいと思います。視覚障がい者を含め、障がいのあるみなさんが日常生活を送るためには、都市インフラはまだ未整備です。しかし、都市インフラだけを整備すればよいと言うわけではありません。

欧州では、視覚障がい者が信号待ちをしていると、頼まなくても、誰かが横断の手伝いをしてくれる街もあるそうです。

最も大切なのは、市民の心のユニバーサルデザイン(UD)を養うことです。バスや電車でお年寄りに席を譲る。困っている人に声をかける。こうした市民があふれる、心豊かなまちを創りたいですね。

日々の活動はブログで紹介しています。ご覧ください

「創ろう！元気の浜松【浜松市議会議員 田口 章】」  
<http://taguchi-hamamatsu.cocolog-nifty.com/blog/>

## 10月の主な活動

- 01(木) 川西市議会決算委員会傍聴
- 02(金) 公会計改革 2009 シンポジウム
- 03(土) 入野公民館まつり  
浜松市障がい者スポーツ大会
- 04(日) 入野子ども会連合会球技大会  
入野公民館まつり  
スズキ労連ハゼつり大会
- 07(水) 労福協市長要望  
会派ミーティング
- 08(木) 入野地区自治連会議
- 10(土) 連節バス実証実験  
入野地区秋まつり
- 11(日) 入野地区秋まつり
- 14(水)～16(金) 厚生保健委員会視察  
(尾道・佐世保・北九州)
- 18(日) 労福協まつり  
大平台地区体育祭
- 19(月) 市民クラブ 政策提言
- 21(水) 水窪地域住民意見交換会
- 25(日) 入野地区町民体育大会
- 27(火)～29(木) 決算審査特別委員会

## 11月の主な予定

- 01(日) 点字三偉人をたたえる集い
- 03(火) 入野老人クラブ連合会体育祭  
西区ふれあい広場
- 05(木) 厚生保健委員会  
入野地区自治連会議
- 07(土) 入野中火伏の丘楽市(フリマ)  
日本身体障害者水泳選手権大会  
教育キャンペーン街頭活動
- 08(日) 入野地区福祉まつり
- 09(月) 地方分権講演会 in 静岡  
静岡市議会との意見交換会
- 10(火) 入野小学校学習発表会
- 11(水) いい日いい声掛け Day(あいさつ運動)  
全員協議会  
連合浜松地協意見交換会
- 16(月)～17(火) 入野地区自治連視察  
(手賀沼浄化活動)
- 18(水) 本会議
- 19(木) 教組西区協議会
- 21(土) 入野地区社協健康ウォーキング  
スズキ労連政策討論集会
- 26(木) 外国人集住都市会議 in 太田
- 30(月) 全協・本会議

### 【編集後記】

決算審査ではいろんなチェックをしましたが、まだ、一人前の議員としては不十分でした。具体的な話があまりできず、概念的、総論的な話が多くなってしまったと反省しています。さらに勉強を続けます。新型インフルエンザが流行っています。手洗いうがいのでわが身を守るとともに、「咳エチケット」もお互い守りましょうね(章)